

**JASDAQ**

2021年3月26日

各位

会社名 システムズ・デザイン株式会社
代表者名 代表取締役社長 隈元 裕
(コード：3766、東証JASDAQ)
問合せ先 常務取締役 岡本 芳明
電話 03-5300-7800

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年5月11日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,882	158	163	75	22.20
今回修正予想 (B)	7,933	170	198	98	29.05
増減額 (B-A)	△948	12	35	23	—
増減率 (%)	△10.7	7.6	21.4	30.8	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	8,350	△276	△265	△273	—

2. 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,309	84	51	15.05
今回修正予想 (B)	5,565	125	79	23.35
増減額 (B-A)	△743	40	28	—
増減率 (%)	△11.8	48.3	55.2	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	6,006	△286	△262	—

3. 修正の理由

・2021年3月期通期連結業績予想数値の修正

2021年3月期においては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、想定していた受注の延期、企業収益の悪化した顧客企業の投資抑制による案件の減少が、一部の子会社を除きグループ全体に渡ってございました。

このため、売上高につきましては、当初の予想より減少する見通しとなりました。

一方で利益面につきましては、上記要因の影響があるなか、システム開発事業において外注費用の抑制に加え、開発支援ツールを活用した開発事業が好調に推移したこと、アウトソーシング事業においては、低採算案件の契約条件の見直しや、コスト構造の改善が計画通りに推移したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を上回る見通しとなり、当期純利益は上方修正となりました。この結果、当社が経営指標としております売上高経常利益率につきましては、当初業績予想発表時の1.8%から、修正後は2.5%に改善する見込みです。

・2021年3月期通期個別業績予想数値の修正

個別業績予想につきましても、連結業績予想の修正と同様の理由により修正しております。売上高は減収となりましたが、経常利益、当期純利益は上方修正となりました。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な不確定要因により、記載の数値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

4. 配当予想について

期末配当予想につきましては、2020年5月11日に公表した内容から変更はありません。(1株当たり普通配当13円)

以 上